

生活お困りごと無料相談会報告

日時 令和5年1月22日(日) 10:00~15:30

会場 ナディアパーク デザインセンタービル3階「デザインホール」

名古屋市中区栄のナディアパークで「生活お困りごと無料相談会」(以下、本相談会)が開催されました。

本相談会は愛知県土地家屋調査士会(以下、調査士会)のほか、愛知県行政書士会、愛知県社会保険労務士会、愛知県弁護士会、東海税理士会、日本公認会計士協会東海会、愛知県司法書士会、(公社)愛知県不動産鑑定士協会、名古屋税理士会、日本弁理士会東海会の9土業10団体で構成された名古屋自由業団体連絡協議会の主催で行われる、年に一度の大規模な相談会です。



本相談会是一个的会场で様々な土業のブースが設置されているため、相談者の方にとって、相談したい適切な資格者がわからない場合でも、すぐに別の土業の資格者を案内してもらえらという大変メリットのある相談会です。

本相談会は前年、前々年とコロナ禍の影響で中止になっており、今年度は久しぶりの開催となりました。当日の相談件数は全体で107件の相談があり、調査士会への相談は12件でした。他土業のブースでの相談後に調査士会のブースにいらっしゃった方もあり、本相談会の目的が達せられていたと思います。

調査士会への相談内容で多かったのは隣接地所有者とのトラブルでしたが、具体的な図面や資料を持参される相談者の方が多く、真剣にアドバイスを求めにきている姿が印象的でした。しかし、本相談会の中で結論の出る案件は少なく、継続的な相談体制が必要に感じましたので、土地境界に関する専門家として土地家屋調査士が認知され、気軽に近隣の土地家屋調査士に相談に行けるような状況となるよう広報活動を行っていかねばならないと思いました。

本相談会は市民の方と各土業を結ぶ窓口としての役割がありますので、次年度以降も無事開催できるような社会情勢であればよいと思いました。



◆調査士会ブース

今年度、広報部で作製したバックボードを設置しましたが、他土業の方も興味を持っておられました。



ブース数を少なくし、間隔を広くとるなど感染症対策が施されていました。

(広報部員 所 圭一)